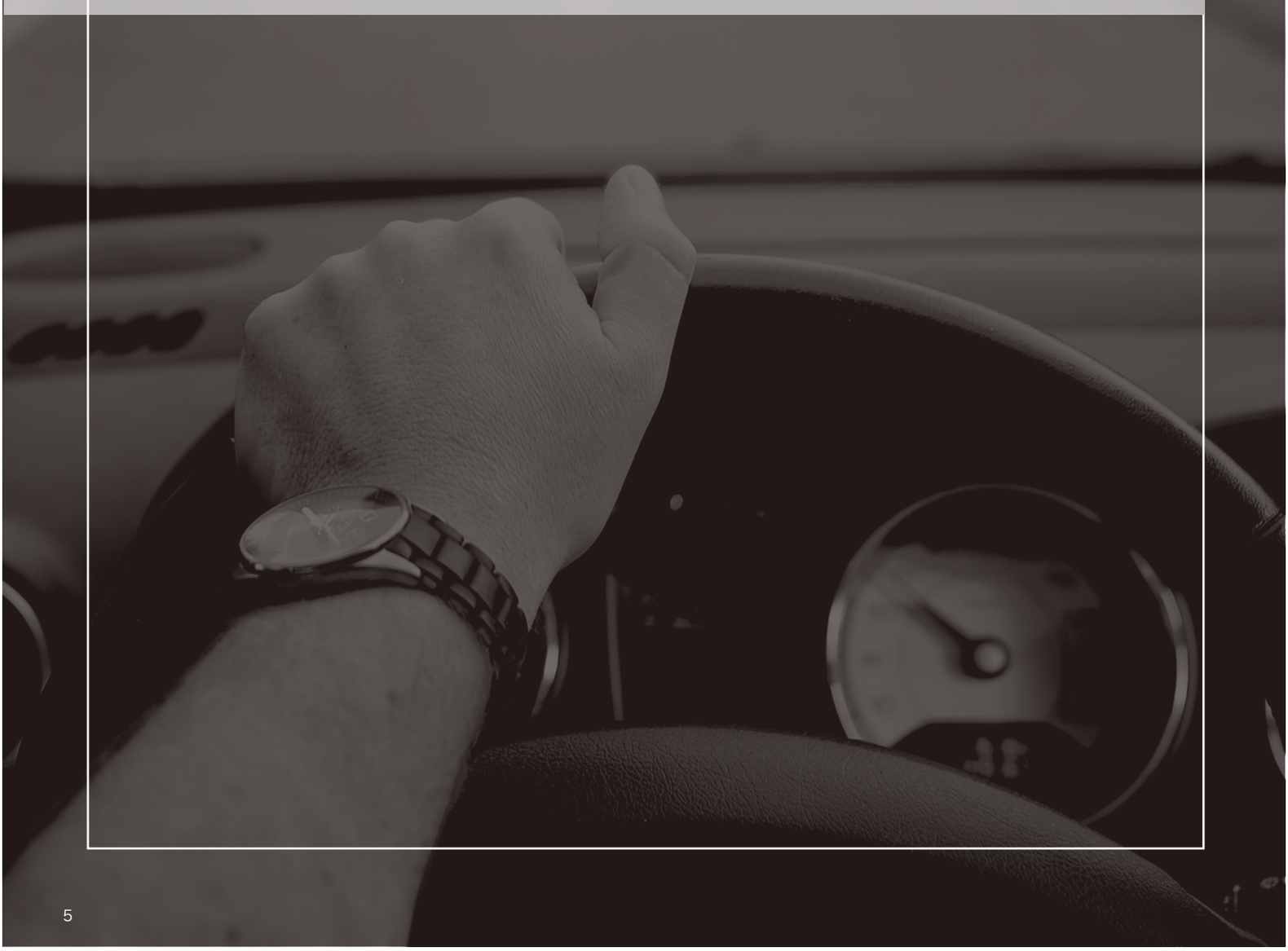
4つの機能 1

Mobility 社会・クルマ文化に関する情報発信機能

クルマを中心としたモビリティ社会の在り方、クルマ社会に関する情報発信基地として、
お客様・ビジネスパートナーの皆様・地域の皆様に積極的に情報発信する機能とする



モビリティの進化

- 「モビリティ社会をつなぐ技術力」とは何かを次世代のビジネス価値をお客様と共に考える
- 「モビリティ・サービス企業を目指して」モビリティの進化を分析・自動車を含む移動手段の将来・方向性を考えたイベント展開と情報発信
- 「モビリティカンパニー」への挑戦・改革の取組
- 移動は文化を育み、文化は移動を誘う！それらを感じていただけるイベント等の情報発信
- しっかりモビリティの進化に向き合い、進化に沿った活動を考える

クルマ文化

- クルマが産業として根付いてから世界中にメーカーの本拠地があり、地域によるそれぞれのクルマ文化が浸透している状況を踏まえた情報発信
- 道路環境・気象環境・国民性・技術・経済環境等による構造（開発コンセプト）・デザインが異なる様々なクルマの特色と発展性についての情報発信
- エネルギー問題・安全・安心への取組に関する情報発信
- その時々の時代と人々のクルマに対する要求が異なり、それぞれの文化を形成していることを理解し、新しいモノと古いモノの良さを細分化し価値を吟味する

CASE

- Connected（つながる）
  通信（スマートフォン）を通して自動車がいろいろな情報とつながるコネクティッドによるサービスに関する情報展開
- Autonomous（自動運転）
  デジタル・通信・AI・モビリティが融合した技術進化情報をイベント等を通じ情報発信
- Sharing（シェアリングサービス）
  シェアリングサービスの拡大に向けた取組と情報発信。様々な協業の可能性と様々な生活スタイルの提供
- Electric（電動化）
  EV・FuelCell システムへの取組。脱炭素社会に向けた活動

MaaS

- 自動車が進化したその先に MaaS によって他の移動手段と融合されたサービスの姿があると考えられる。従来のような車両提供の域を超え、他の移動手段を巻き込んだイベント等の可能性を模索及び情報展開
- 自動運転技術を活用した全く新しいサービス（自動運転タクシー・移動型商業サービス・物流改革・ラストワンマイルなど）の需要を喚起する取組を紹介
- 大きな移動（モビリティ）のパラダイムシフトが生まれる。ハード（クルマ）はもちろんのことソフト（新ビジネス）が世界を変える。これらの情報、事例及び新しい挑戦を発信

AI・IoT・5G

- AI や IoT を活用したモビリティサービスの社会実装に向けた取組・地域と企業の協働によるプロジェクト等の情報発信
- モビリティ・AI システムを活用した事例の紹介
- 新技術への挑戦に関する情報発信
- 5G や 6G など新しい通信システムがモビリティと融合した事例を紹介

モータースポーツ

- モータースポーツを形成する規範・スポーツ技術・戦略 / 戦術等の文化的要素を総合的に伝える活動
- モータースポーツを積極的にサポートし情報発信
- Super Formula Lights のサポート及び活動の情報発信
- モータースポーツの拡大へ向けてパブリックビューイング等の開催と情報発信
- TOM’S との協業とファン拡大活動

MOBILITY